

田中一光

福知山市・京都工芸繊維大学連携企画第9弾

美術・芸能・文字

のデザイン

福知山市佐藤太清記念美術館2階展示室
2024年9月8日（日）—10月20日（日）

開館時間 午前 9:00 ～ 午後 5:00（但し入館は午後 4:30 まで）
休館日 毎週火曜日
入館料 大人 220 円 / 小・中学生 110 円 / 団体割引、障害者割引あり
問合せ 福知山市佐藤太清記念美術館 〒620-0035 福知山市字岡ノ 32 番地 64
TEL:0773-23-2316 Email:taisei.art.museum@city.fukuchiyama.lg.jp

主催 | 京都工芸繊維大学美術工芸資料館、福知山市佐藤太清記念美術館 企画 | 京都工芸繊維大学美術工芸資料館



京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES

福知山市佐藤太清記念美術館

福知山市・京都工芸繊維大学連携企画 第9弾

田中一光のデザイン

—美術・芸能・文字—

福知山市と京都工芸繊維大学の連携企画の第9回目となる今回は、「連携企画第9弾 田中一光のデザイン—美術・芸能・文字—」を開催いたします。

田中一光（1930-2002）は、昭和時代の日本を代表するデザイナーであり、海外でも人気の高い作家です。多くのポスターを手がけるとともに、無印良品や LoFt のロゴを作成したことでも知られています。今回の展覧会は、この田中一光のポスターの魅力を知っていただくとともに、その制作の秘密を考えてみたいと企画しました。

田中一光のポスターは日本の伝統文化と深く結びついています。それが、海外で人気のある理由のひとつです。田中一光の代表的シリーズである、1954年から30年近く続いた一連の「産経観世能」のポスターは、能面や能装束あるいは能の演目をさまざまに用いた造形が見所になっています。そのほかにも、田中一光のポスターには、伝統的な日本の絵画の一部を借りてきて作品の重要部分に置き換えたり、漢字や仮名をさまざまにアレンジした作品があり、いずれも日本の伝統文化と深く結びついています。

今回の展覧会では、田中一光の数多い作品のなかから、田中一光が、日本の伝統—美術や芸能や文字—を題材にしたり、あるいは、そこから発想を得ているポスターを選んで紹介します。それらの作品を通して田中一光のデザインのおもしろさを堪能していただき、同時に、田中一光が日本の伝統をいかに現代のポスターに取り込んでいるか、その制作の秘密も知っていただければと思います。

ギャラリートーク 展示作品解説

申込み不要・参加無料
ただし入館料が別途必要です

第1回

2024年9月22日（日） 午後2時～

第2回

2024年10月5日（土） 午後2時～

福知山市佐藤太清記念美術館

〒620-0035 福知山市字岡ノ 32 番地 64
TEL: 0773-23-2316（午前 9:00 ～ 午後 5:00）
Email: taisei.art.museum@city.fukuchiyama.lg.jp

